



(仮称) 向日市民温水プール完成予想図

256億6,303万5千円

21世紀に向かって

心のふれあひまちづくり

平成6年度の一般会計は、161億6千万円。前年度より13・2%増の積極型予算となっています。

市税収入の減少が見込まれる厳しい財政状況の中ですが、創意工夫をこらし財源を確保しました。

福祉会館や市民温水プールの年内完成や、本格的な高齢化社会に対応する老人保健福祉計画の具体化など、健康と福祉に力を入れた、人にやさしい予算としました。



民秋市長

福祉と健康

誰もが
ふるさとと呼べる
まちづくり

平成6年度予算施政方針



着々と工事が進む公共下水道

また、市民ニーズを反映した新規施策を織り込むなど、市民の信託に応え、誰もが住みたくなるふるさとづくりに、全力をあげて取り組んでまいります。

まず、健康で生きがいのあるふるさとづくりについては、

平成6年度の当初予算につきましては、市長就任以来一貫して取り組んでまいりました市民本位の市政を基本に、○市民のくらしを守り、健康と福祉の向上
○住みよい生活環境の整備
○心の豊かさをはぐくむ教育・文化の充実
の3項目を行政施策の柱として、個性豊かなふるさとづくりを目指し、「福祉と文化の香り高い定住都市」を築くため、時代の要請に応える諸施策を積極的に織り込んだところです。

とりわけ、平成6年度は、私の市長5期目の仕上げの年として、公約しました政策の実現に向け、決意を新たに、これまで実施してきました各種施策・事業を積極的に推進し、継続事業を軌道に乗せ、また、その完成を期したものです。

「福祉は行政の原点」の理念のもと、「向日市老人保健福祉計画」に基づき、保健・福祉施策の充実に計画的かつ積極的に取り組めます。

高齢化社会の進行に対応して、老人の生きがい対策や在宅福祉サービスの充実を図るとともに、新たに、「特別養護老人ホームの設置」に向けての用地取得や高齢者住宅改修費助成のほか、各種検診業務の充実など、多様できめ細かな保健・福祉施策を推進していくこととしました。

特に、継続事業として実施しています「福祉会館」は、本年8月に完成の予定です。

また、快適な住環境を造り出すため、まちづくりの根幹をなす都市基盤の整備、特に、「東院の道」マイロード事業などの生活道路、浸水地域の解消を図る雨水排除事業に着

「福祉は行政の原点」の理念のもと、「向日市老人保健福祉計画」に基づき、保健・福祉施策の充実に計画的かつ積極的に取り組めます。

また、緑化推進、農業基盤整備、商工業の活性化対策にも取り組んでまいります。

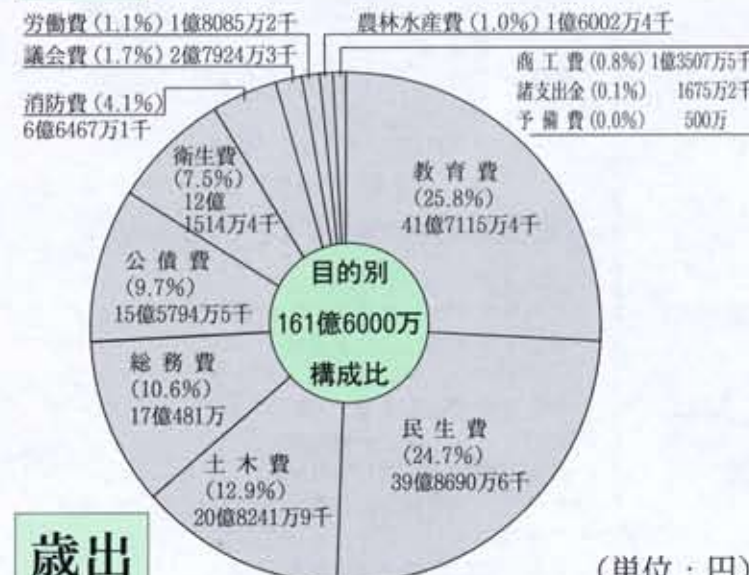
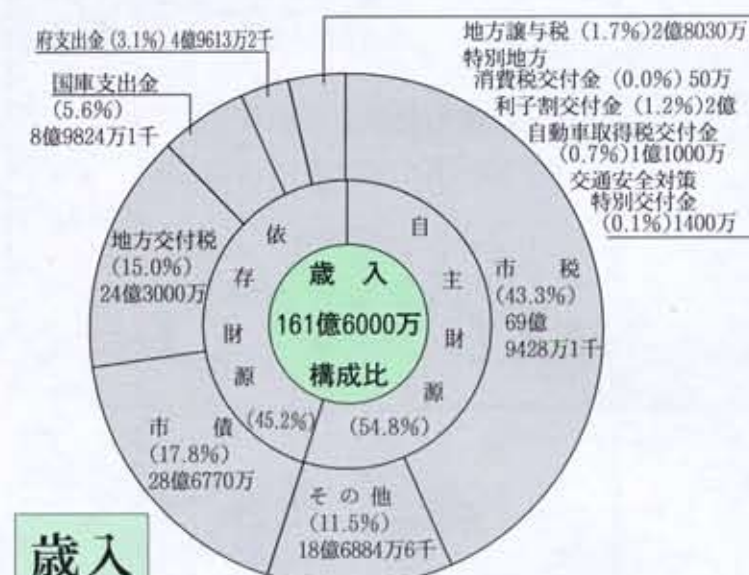
さらには、市民待望の「市民温水プール」の本年11月完成を期すとともに、西ノ岡中学校プール建設や平和施策、国際交流、女性政策などにも積極的に取り組む、市民の要請に応えてまいります。

市民の皆様が強いご支援ご協力をお願いします。

手するとともに、駅前周辺の再開発への計画的な推進に向けて取り組んでまいります。

一方、上水の安定供給を図るため、恒久的な水資源の確保や、地下水の保全に努めるとともに、平成7年度完成に向け、公共下水道を促進し、清潔で文化的なまちづくりを進めてまいります。

一般会計予算構成グラフ



「福祉は行政の原点」の理念に基づき、保健・福祉施策の充実に取り組みます

国民健康保険事業
21億9,981万6千円



特別会計
75億3,783万6千円

老人保健医療
29億1,930万円

水道事業会計
19億6,520万円

大字寺戸財産区
607万2千円

物集女財産区
864万7千円

下水道事業
24億400万円

(単位：円)